

年度 2007 学期 後期	曜日・校時 木 2	必修選択 必修	単位数 1
授業科目 (英語名)	中国語 Chinese		
対象年次	2 年次	講義形態	演習 教室
対象学生(クラス等)	2E6	科目分類	外国語科目(中国語)
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 高季文 / 非常勤講師室 / 木曜日 14:30 - 15:50			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業ねらい: 最初に徹底的正確な発音のマスターと、基本構造の理解を目指す。それを元にして、発音、基礎的文法、慣用表見を修得する。 授業方法: 発音の練習を繰り返すとともに、多くの慣用句を身につけ、さらに日常的な表見を学び、実際に会話が出来るようにする。 到達目標: 日常会話が出来ること。			
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 頻度の高い語彙を練習して、各課本文の実用的な表現を繰り返し復習することによって、会話できるようにする。 1 回目 復習 2 回目 復習 3 回目 第7課 中国映画を見よう 状態の持続を表す「着」 4 回目 第8課 シルクを買おう 5 回目 方向補語 テスト 6 回目 第9課 中華料理を食べよう 7 回目 可能補語 8 回目 第10課 太極拳を習おう 9 回目 目的を表す 10 回目 第11課 水滸伝を楽しもう 11 回目 受け身 12 回目 テスト第12課 春節を過ごそう 13 回目 第12課 春節を過ごそう 14 回目 総復習 15 回目 定期考査			
キーワード	日常会話		
教科書・教材・参考書	『<新版>中国語さらなる一歩』(竹島金吾等、白水社)		
成績評価の方法・基準等	1, 授業への積極的な参加状況・小テスト 60% 2, 定期試験 40%		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標	関係する専門科目, 資格等: 中国語検定試験4級合格		
備考(準備学習等)	現在中国の社会状況		